



村のようす  
(44.5月1日現在)

世帯数	1,430戸
人口	7,476人
男	3,609人
女	3,867人
面積	46.62 <sup>km</sup>

編集と発行  
福島県石川郡玉川村役場  
大越力夫  
でんわ 川辺 1・39・124

印刷所  
須賀川市加治町69  
有限会社 円谷印刷



玉川に寄せて

玉川と言う流れあり  
谷あいには岩をかむせせらぎとなり  
里近く降りてはおだやかに流れて  
阿武隈の流れに注ぐ  
ひたすらに流れては澄んでゆく  
水のように  
一日づつを清らかに生きることが  
むづかしければ  
せめて澄んだ川底の  
無数にある小石の  
たったひとつでありたい

(写真は玉川の清流)

村のあいことば

1. 総親和総努力協力一致、村発展に努力致しましょう。
1. 総合農業の確立に努力いたしましょう。
1. 毎月15日(午後)若い農業者の集いに必ず参加いたしましょう。
1. 定期健康診断、予防接種を必ず受けましょう。

六月の行事予定表

日	役場
七日	選挙管理委員会、農業改良推進員役員会及び水稻病虫害防除打合
九日	困保運営委員会
十五日	若い農業者協議会 国土調査実施部落座談会(竜崎)
一六日	農業委員会
一七日	日赤家庭看護講習会
一八日	国土調査実施部落座談会(岩法寺)
二六日	移動保健所開設(四辻地区)
中旬	月例監査 文教厚生常任委員会 日本脳炎予防接種(学校関係)
下旬	第二回定例村議会 選挙管理委員会 交通対策協議会 日本脳炎予防接種(一般)
一九日	教育委員会 公氏館
一九日	遺跡調査(三蔵、東ノ内)
一〇日	遺跡調査(雀森、奥平)
三日	社教委員
一日	公民館運営審議委員会 体育指導員会 教育委員会



# 農業後継者は何を望んでいるか

## 玉川村農村振興懇談会記録より

去る五月十五日玉川村公民館において農業振興対策協議会委員と若い農業者との合同協議会を開き「我が村の農業振興を今後如何にすべきか」と云うテーマで懇談を行いました。参考となることが多いと思いましたが、その概要についてのせましました。

### 出席者

(役場) 村長 助 役  
教育長 企画室長  
企画室職員 (農業振興協議会)  
小林昭平 渡辺政一  
佐藤武男 塩田勝利  
石井清昭 増子忠義  
小林 尚 佐久間安蔵  
小針守次 車田金重  
安藤直三郎 矢吹勇弥  
(若い農業者)  
小林 栄 小林茂夫  
岡部敬作 小林重雄  
橋本義晴 鈴木吉次  
上野健助 小林覚雄  
小林善則 以上

〇、〇〇〇円ですので農家の所得を増加するための経営は如何にすべきか。  
佐久間 自立経営農家とはどの位の経営かそう云うことから掘り

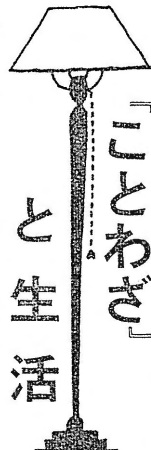
は農業に魅力がないといふことが多いのではなからぬかと思ふ。  
村長 自立経営といつても、非常に難かしい。母畑ダムの水没者については四ha経営を計画しておりますが村としても水田で二haは必要である。これを経営するために農地の集団化により省力にもつて行かなくては無理です。  
佐久間 一〇〇万の所得をあげるには田で二ha、養蚕で六〇〇瓦掃立てて二、〇〇〇疍、養鶏の場合一羽一円の所得として三、五〇〇羽、蔬菜で一ha、乳牛で六頭が必要となる。自立経営ができない農家は兼業に移行しないと一〇〇万円の所得はむずかしいと思ふ。

触らぬ神に祟なし  
かわりあいさえなければ災いをうけることではないといふこと。  
三度の火事より一度の後家  
三度火事にあつて家を失うよりも、たった一度でも配偶者に死なれる方がもっと不幸だといふこと。  
しくじるは稽古の為  
失敗したときよく負けおしみにいうことばでうまくなるためにはしくじらなければならぬといふこと。  
獅子の子落し  
我が子に苦しい思をさせて、その才能をため

すたとえ。  
天に口あり地に耳あり  
だれも知らないはずの秘密でも、だれかが聞き知って、いつの間にか広まってしまふものである。  
朝霧が晴れる時は大体は晴れる。  
口は重宝  
口は都合のよいもので口ではなんとでもいえるといふことで、実際

てくる。  
朝霧が晴れる時は大体は晴れる。  
口は重宝  
口は都合のよいもので口ではなんとでもいえるといふことで、実際

暴食を慎んで養生すれば長生きができるといふこと。  
捕らぬ狸の皮算用  
まだ確かでないことに期待をかけてあつたことだといふこと。  
泥棒にも三分の理  
無理な理屈でもつけられつけられるといふこと。  
女房は灰小屋から貰え  
妻は自分よりも家柄の低いものの娘から選べといふこと。  
二の舞いを踏む  
前の人と同じような失策をすることをいふ。



村長の挨拶 私は、方々の部落座談会に出席しますと農地造成よりは工場誘致致して貰いたいと云う声が出ております。農家の今後は兼業か専業かその方向はどのようにするべきか皆様の忌憚らない話をお聞かせ願つて今後の村造りの参考とした

企画室長 昭和五〇年には一戸平均の就農人口は、二、二人となる兼業農家の増加、出稼の増加も見逃がせないが、〇ha一、五haの中堅農家の出稼ぎ

工場は平均して二七、六〇〇円です。二一〇〇人を増員したといつております。助役 村の出稼ぎは農家の一割に当り、農家の所得は一人当り二

下げて見ないと結論が出て来ない。特に今日は若い人達が居りますので、考えはどうか。  
佐藤 若い人達には夢があると思ふ、問題

工場誘致をするといつてもそれではどういふ会社を持つて来るべきか選択が非常に難しい。  
車田 農業の形態も変つてきている。須釜地区は、たばこが多いがその余暇にやれるものを考へなくてはならぬ。

国民の食生活は變つてきている。畑に「ふぎ」を作るようになったのもその一例ですが、一方省力と逆な努力の必要なもの、蔬菜、花などを作ることも考へなくてはならない。工場誘致にも矛盾がある農繁期の努力は益々不足し労賃も値上りするという悪循環

にも疑問があることでは年一〇〇人位づつ農業従事者が減つてい



## 交通安全対策にカーブミラー五基を新設

玉川村交通安全協議会では、交通事故防止のため、村内五ヶ所にカーブミラーを取りつけました。

設を愛護し、交通ルールを守り事故防止につとめましよう。

労働は年々上

有線放送の用に

計画的に考へる必要があり

計画的に考へる必要があり

# ごみ収集車の 運行について

最近、各家庭におも、ご協力をお願いするといても、し尿とともにゴミの処理に困っておられることですが、し尿の方はすでに昨年から石川地方の各町村の共同事業である衛生処理組合に加入し処理していることは、皆さんすでにご承知のとおりですが、ゴミも同様に共同処理するため昨年から焼却炉の設置工事を進めてきましたが、この程ようやく完成しその事業を開始することになりました。

ごみ収集車は各町村を巡回する訳ですが、玉川村には毎週水曜日に来ることになりますので次のことに注意し、ごみ処理事業が円滑に運営されるようお願いします。

近隣で話し合いなでもって場所を選定され散乱などにより迷惑のかうらぬように充分なご配慮の上、運行当日そこにまどめくおくようにしていただきます。

## 雑詠 溝井一郎

雑踏の中に消えゆく人々らあわれ孤  
独の感深からしむる  
何を求め何の思考に來りしか一樹の  
肌に手がふれてをり  
さりげなく林の中を登り来て救われ  
し如し一樹のもとに  
平凡に老いゆくこともよしと思ふ平  
安好むこの頃の吾  
日々にある日没もときにして無限に  
心乱すことあり

## 初夏 関根 栢泉

畦塗の残るひとり夕暮  
山嶽の残雪ひかり朴の花  
敷物を替えしひと間の夏めきて  
色鳥の庭にしばしば孤独の日

外人と花に肩並め凡失婦  
散る花に如意輪寺坂暮れゆけり  
厨子くらし秘仏開扉に花散りて

### (注意事項)

- 一、収集するごみは、紙屑、野菜果物、魚介などの屑に限りません。空罐、ガラス、びん等は焼却できないので絶対混入しないようくれぐれも注意して下さい。
- 二、ごみは肥料や飼料の空袋にまどめて入れて、縄や紙紐で結んで散乱しないようにして、運行日に停車場所に、まどめて出しておくこと。
- 三、料金は、し尿と異なりメーターがでないで徴収ができませんので一括村が負担して処理するの各家庭の負担はありません。
- 四、収集車の運行日別停車場所は次のように予定しております

# 寿

### お誕生おめでとう ごさいます

(五月分の出生届書から)

部落	出生児氏名	世帯主名	続柄
小高	前島かお里	ヒサ	孫
岩法寺	倉鎌秀明	トメ	〃
亀崎	上野敏彦	登	〃
吉	矢吹将徳	藤吾	〃
〃	須釜紀江	泰治	〃
〃	森俊雅	清利	〃
〃	小針恵美子	吉秋	〃
北須釜	須釜テル代	義勝	二女
四辻新田			

## ご逝去お悔み申し上げます

(五月分の死亡届書から)

部落	死亡者氏名	世帯主名	続柄
小高	石井ハルノ	義一	妻
〃	車田正雄	保の父	〃
〃	吉田キヨ常吉	妻	〃
岩法寺	小山田敬徳	主	喜美雄父
南須釜			

## 我村の児童生徒数

44. 5. 1 現在

学年	1	2	3	4	5	6	計
玉川一小	35	50	44	51	80	73	333
竜崎校舎	16	13	22	18			69
川辺小	12	15	18	19	20	18	102
須釜小	45	61	61	72	69	70	378
四辻分校	9	8	8	9	17	8	59
泉中	91	106	128				325
須釜中	84	98	97				279

計 1,545名 前年度より111人の減少

## 福島県の敬老年金

### を受給される方へ

福島県では、毎年、満八十八歳以上の高齢者に對して三千元づゝの敬老年金を贈って、

- 五・一 春季大掃除
- 五・三 消防団春季検閲
- 五・八 種痘接種(母子健康センター)
- 五・九 種痘接種(須釜支所)、保健婦補助員会議
- 五・一〇 玉川第一小学校建築設計打合せ
- 五・一〇 月例監査
- 五・二〇 農業委員会
- 五・三〇 狂犬病予防注射
- 五・元 交通対策協議会
- 五・元 幹事会
- 五・七 青年学級開講式
- 五・七 青年学級開講式
- 五・六 青年学級

## 先月の日誌より 五月

長寿を祝しておりますが、今年からはその対象年齢を満八十五歳に繰り下げて支給することになりました。玉川村で支給される対象者は二十七名あるようです。

支給申請は、毎年六月十五日までに県知事にするようになっておりますので、近日中に該当する方には役場の方から手続きの連絡をしますが、若し通知がない場合は役場住民課へ申出て下さい。対象者は明治十七年九月十五日以前に生れた者と

田植も終り、ほっと一息、この広報がお手許に届く頃は、麦の刈取り、養蚕の上簇と忙しい日がつづきますが、夕げのひととき一目広報にも愛の目を注いでやってください。そして部落内のこと、その他ニュース伝説等があったら一筆投稿お願いします。

梅雨期に入ります。水害、十砂くづれに備へますから危険個所に注意ください。

## 編集後記

玉川村建設業組合(組合員四七名、組合長坂本作蔵)では、五月二日通常総会を開き、諸物価等の上に伴い七月一日から賃金日額を一、八〇〇円としましたのでお知らせいたします。

大工さんの賃金が変ります

暑くなります  
子ども達を  
水の事故から  
守りましょう